

第53回茨城県障害者技能競技大会

1 課題 エプロン製作

裁断済みの支給された材料で右図スタイルのエプロン右半身を製作しなさい。

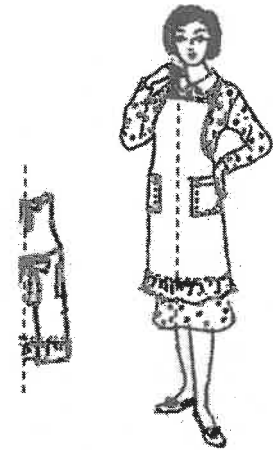
2 競技時間 2時間00分

3 注意事項

- (1) ミシンの調整は、各自で行う。
- (2) 支給材料は、欠陥のない限り再支給はしない。
- (3) 競技中の工具の貸し借りは禁止する。
- (4) 競技が終了したら審査員に申し出る。

4 仕様

- (1) 肩 ひ も：2cmの出来上がり幅で三方に端ミシンステッチをかける。
- (2) 腰 ひ も：上下を0,5cmの三つ折り縫いし、先は三角始末、三角になるように、中縫いし、返してステッチをかける。
付け側は4cm巾幅にタックをとる。
- (3) ダーツ縫い：中縫いをする、縫い代は中心側へ倒す。
- (3) ポケット
ポケット口：1cm、2cmで三つ折り縫いとする。
ポケット付け：(図1)ポケットの付け方を参照する。
- (4) 見返 し：処理済み
- (5) 肩ひも付け：見返しに挟み付ける。
- (6) 袖ぐりカーブ：1cm折りで、袖ぐりから胸のステッチ幅は0,6cmの押さえ金の幅でかける。
- (7) フ リ ル
フリル作り：出来上がり幅10cm、右脇は0,5cmの三つ折り縫いとする。
フリル付け：ギャザーを寄せ、身頃の裾に付け(右端は脇縫い代で挟みつける。)押さえ金幅(0,6cm)のステッチをかける。
- (8) 脇：1cm、1,5cmで三つ折り縫いとする。スケッチの順序はフリル付け後、腰ひもを挟み込み、脇縫いとする。



5 支給材料

- (1) 表地(綿ツイル) 半身分

裁断済みで袖ぐり、フリル上部はロック処理済
肩ひも折りアイロン済み、フリル下部は三つ折
り縫い済、見返し布は処理済、フリルギャザー
寄せ地縫い済

- (2) ミシン糸 1個

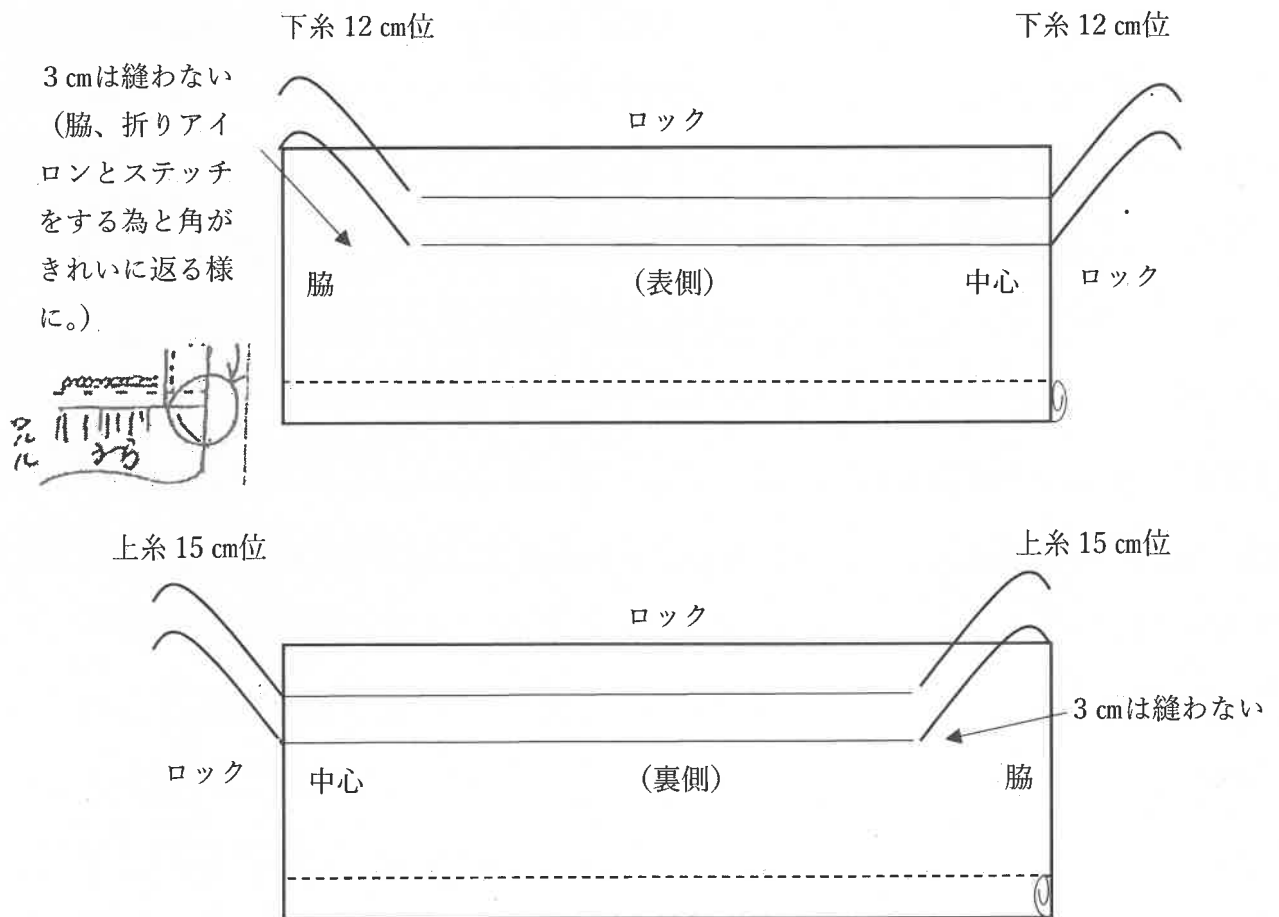
支給材料 フリルの処理について（連絡）

支給材料のうち、裾フリルについては、下記のとおり処理済みとなります。

記

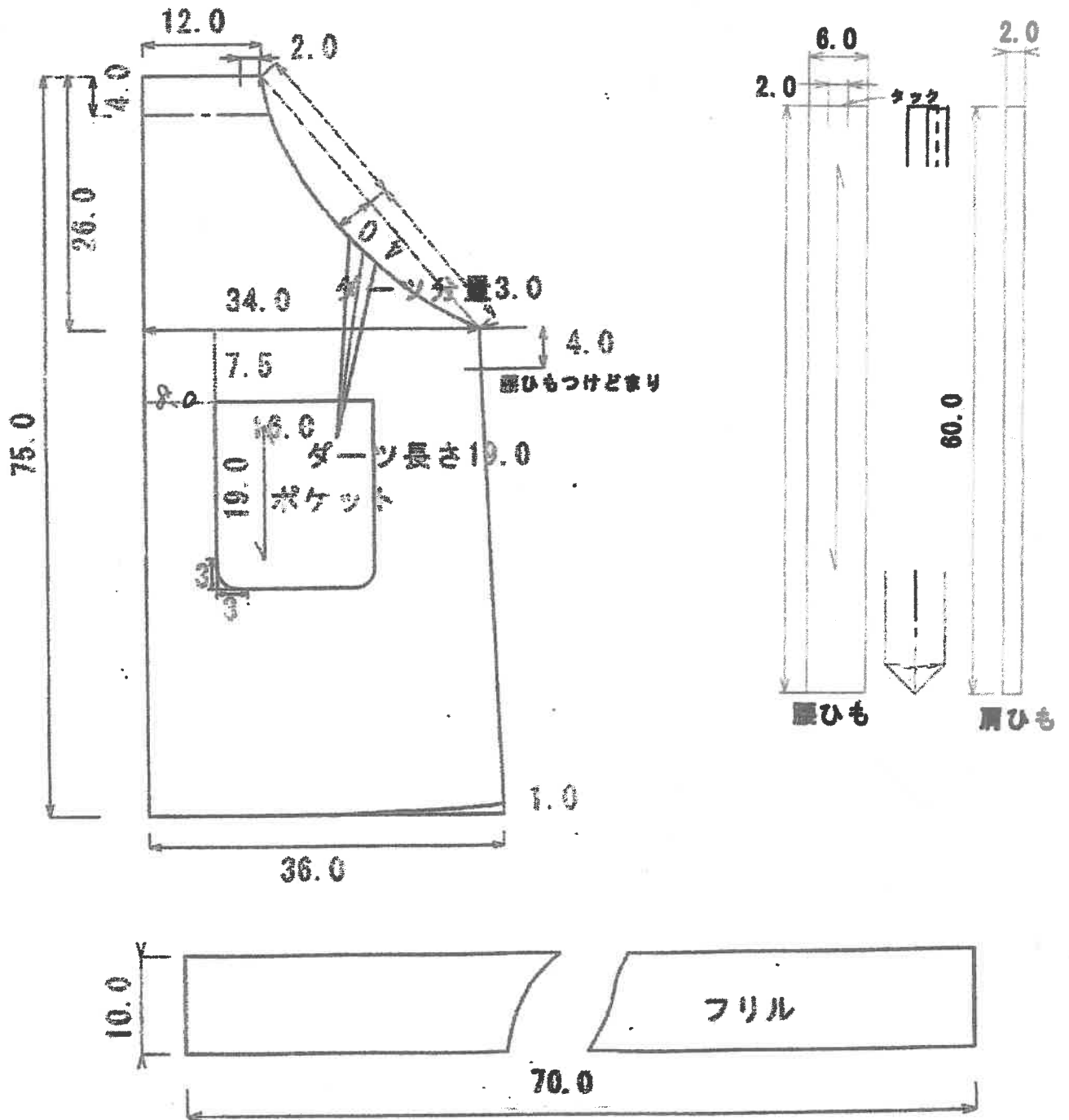
裾フリルの処理済み内容

- ・ 前中心側、上部ロック済み
- ・ 裾、三つ折り縫い済み（右側脇は各自の作業となります。）
- ・ ギャザーの縫い目（2本）済み（※変更点）

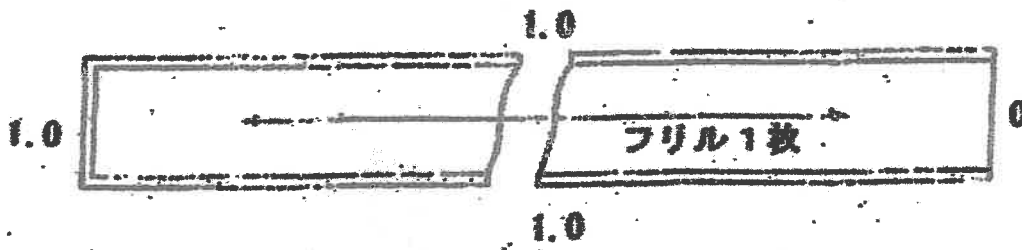
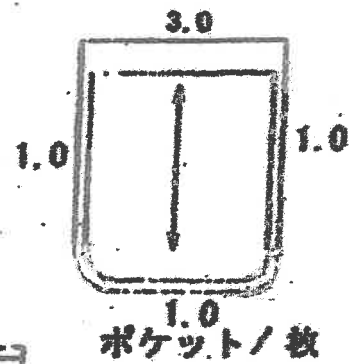
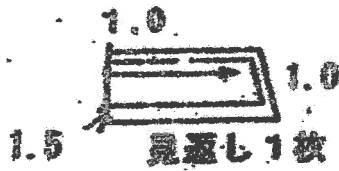
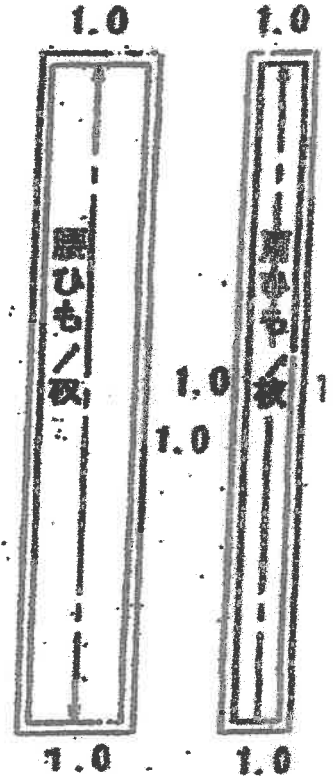
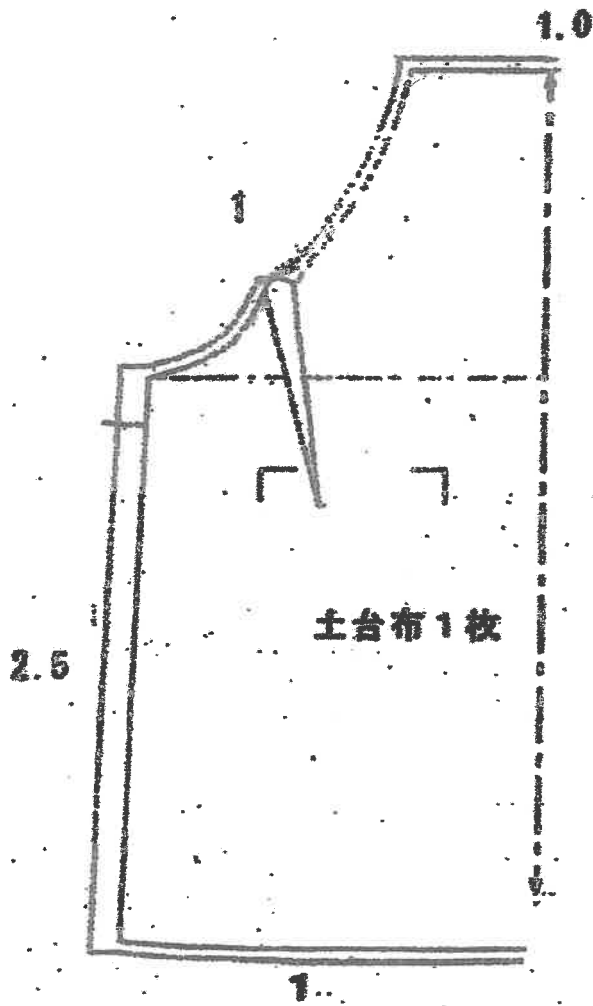


- ◎ 上糸と下糸の残量は、上糸を3 cm長くしてあります。（糸を引くときに、上糸と下糸の区別をわかりやすくするため。）
- ◎ 脇側3 cmは、ギャザー寄せ用のミシン糸は縫わないであります。（三つ折りアイロンとステッチをかけやすくするため。）
- ◎ 作業順序が前後するので、あえて3 cmは縫わないであります。（脇、折りアイロンの作業がしやすいようにするため。）

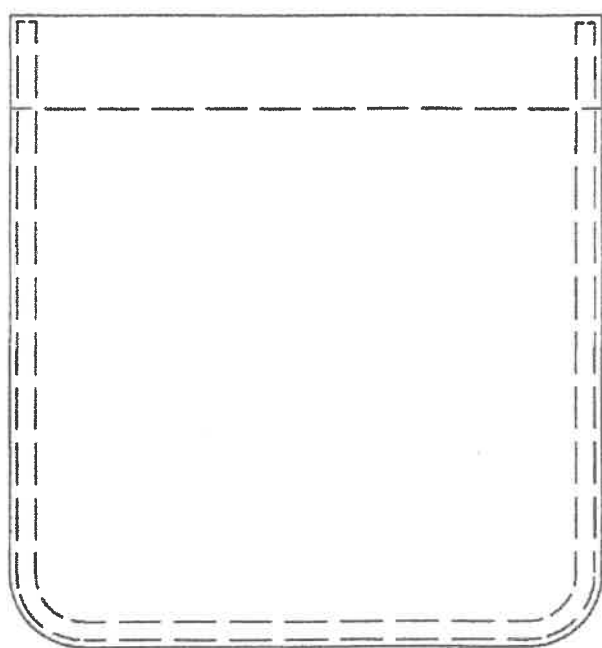
エプロン (技能競技大会課題製図)



エプロン縫い代 (技能競技課題)



ポケットの付け方 図 1



縫い始め
縫い終わり
重ね縫い2CM